

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	子どもサポート教室「クラゼミ」仙台榴ヶ岡校			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 26日 ～ 2025年 12月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51名	(回答者数)	27名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日 ～ 2025年 12月 20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 13日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	事業所内の整理整頓を心がけております。また、季節の仕事を毎月掲示することで季節感を感じられるよう雰囲気作りに努めております。	今後もお子さまの支援プログラムに応じ、ブース内で活動したり運動スペースで活動したりするよう活動の提供スペースに配慮してまいります。また、特に運動スペースで活動する際、他のお子さまと活動時間が重ならないよう引き続き留意いたします。
2	こどもは通所を楽しみにしていますか。	お子さまが安心して活動することが出来るよう普段から担当指導員以外の指導員とも接する機会を設けております。また、楽しみながら活動に取り組めるよう、お楽しみ課題も取り入れる等の工夫をしております。	今後もお子さまが楽しく安心して過ごせるよう、日々お子さまの実態把握をしながら、またお子さまが興味をもつものを題材にプログラムを作成するなど、お子さまが楽しく通っていただけるよう努めてまいります。
3	事業所の支援に満足していますか。	事業所内で随時ミーティングや研修等を行い、質の高い支援提供できるよう努めております。	今後も保護者様とこまめに話し合いや情報共有を進めながら、ご満足いただける支援提供ができるよう努めてまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング) や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	講演会の周知方法や開催場所、対象年齢の範囲などに課題が見られました。	今後、講演会や研修会を開催するにあたり、参加しやすい会場の選定をしたり講演内容の改善を行ってまいります。また、事業所内掲示やチラシ配付、LINEやブログへの掲載等により積極的に開催案内を行ってまいります。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	感染症対策の観点から、および保護者様からのニーズがなかったため交流の機会はありませんでした。	保護者様のご要望に応じ機会の設定を検討してまいります。また、事業所内で小集団療育などを開催し、他地域のお子さまと交流できる療育も実施しておりますので是非ご参加ください。
3	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	マニュアル設置と避難訓練結果の掲示は実施しておりますが、その他の訓練に関する訓練結果のお知らせが不十分でした。	事故発生や感染症等を想定した訓練を定期的 to 実施しておりますが、訓練実施の都度、その結果を事業所内に掲示するなどにより保護者様へのお知らせを徹底いたします。

公表日

2026年2月15日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台榴ヶ岡校

利用児童数

51

回収数：

27

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	6	0	0	粗大運動のスペースがやや狭いように感じる。	ご意見どうもありがとうございます。法令に遵守したスペースを確保しております。現状で可能な限りの運動スペース確保に努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	23	1	1	2	・職員の入れ替わりが多いように感じました。良い先生方が多いので、長く働いていただけるよう、労働環境等整えていただきたいです。 ・少ない。電話も出ないし玄関に行っても、他の家庭は出迎えるが、うちは出迎えられないことが少ない。大声で挨拶しないと先生が来ない。	ご意見どうもありがとうございます。職員の離職防止対策として管理者が1対1で面談を行い、継続的に職場環境の改善に取り組んでおります。また、職員数は法令で必要とされる配置数を満たしております。お子さまの発達段階や支援ニーズに応じて、個別の支援が十分に行えるように配置を行っております。加えて、ご来所時やお電話をいただいた際の対応につきましては全ての保護者様に対し分け隔てなく迅速且つ朗らかに受け答えやお出迎えするよう徹底いたします。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	3	0	1		障害特性に応じて、可能な限りの環境整備に努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	3	0	0	整理整頓がいきとどいている。季節の工作の掲示がすばらしく楽しい雰囲気の子供にとってよい。	ご意見どうもありがとうございます。今後もお子さまが楽しく快適に過ごせる環境整備に努めてまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	2	0	1	・利用年数が増えるごとに子供の特性をうまくつかんで指導してくださっていると思う。指導員の専門性がどのくらいいかされているのかは保護者側からはわからない。指導員が何の専門なのかわからないため。 ・我が子をわかってってくれています。	ご意見どうもありがとうございます。今後もお子さまの特性や得手不得手、興味関心などを踏まえた支援提供に努めてまいります。各指導員の専門性につきましては、事業所内に掲示するなどにより対応いたします。
	6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24	1	0	2		支援内容は定期的に見直しを行い、プログラムの更新や調整を行っております。常にお子さまの成長に適した支援を提供できるよう引き続き努めてまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	25	1	0	1	利用したい日に空きがなくていけない。	ご意見どうもありがとうございます。ご利用につきましては、保護者様のご希望の日時にご利用いただけるよう最大限調整させていただきます。1日の受け入れ人数が法令で定められているため、ご理解いただきますようお願い申し上げます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23	1	0	3	・移行支援についてはまだ詳しくお聞きしたことがありません。 ・本人が考える未来像を家族側からだけでなく、本人からも聴取して計画に反映できたら良いと思った。	ご意見どうもありがとうございます。支援計画に記載している各支援内容につきましてご契約時や計画更新時に丁寧に説明するよう留意いたします。また、支援計画作成において保護者様からだけでなく、保護者様の同意のもと、お子さまからもご意見を伺うよう改善してまいります。

保護者への説明等	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	0	0	1		支援の進捗や成果について職員全員で定期的に確認し、必要に応じて計画を見直ししながら最適な支援提供に努めております。
	10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の興味を引くものをさりげなく準備して下さったり、工夫している様子が伝わる。 ・臨機応変にしてくれています。 ・見直しやコメントなどで、やったことが当日には返却されないで、後日となると本人や家族も見直しせずに終わってしまうことが多い。そのため、帰宅してきてどんなことをやったのか、できたのかととらえにくい。 	ご意見どうもありがとうございます。活動プログラムにつきまして固定化を防ぐよう、且つお子さまが意欲的に取り組めるよう今後も常に見直しをしてまいります。また、ご利用当日の支援結果につきましては支援後のフィードバックにて要旨をお伝えし、且つ後日ご返却するプリントにコメントを記載しお渡ししております。必要に応じLINEにて当日の支援結果をお伝えすることも可能ですので、ご希望の際はその旨お知らせいただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	3	4	9	11	<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所、地域（子ども会など） ・小集団に参加しなければ、交流なくすごしてしまう。 	ご意見どうもありがとうございます。今後できるだけ小集団活動の機会を設け、他のお子さまとの交流をもてる場の提供に努めてまいります。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	0	0	1		契約時に丁寧に説明するとともに、事業所内に重要書類を閲覧できるよう設置しております。今後も丁寧な説明を行ってまいります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26	0	0	1		計画内容は保護者様に丁寧に説明し、共有させていただいております。今後もお子さまの特性や発達段階に合わせて作成・説明を行わせていただきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング（※5）等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	3	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度講演会に2回参加させていただいた。学びが多くまた参加したい。 ・研修のお知らせが少ないと感じる。 	ご意見どうもありがとうございます。今後できるだけ講演会や研修会を開催し、事業所内掲示やチラシ配付、LINEやブログへの掲載等により積極的に開催案内を行ってまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	24	2	1	0	事業所と家庭での様子が大きく違うことについて、どの程度共通理解できるからわからない。家庭での困りごととはほとんど解決していない。	ご意見どうもありがとうございます。日々のフィードバックやご希望に応じた事業所内相談においてお子さまに関する保護者様との共通理解をより一層図れるよう努めてまいります。ご家庭での困りごとなどにつきましては、管理者にご相談くださいますよう何卒よろしくお願い申し上げます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	5	0	0		定期的に面談を実施し、お子さまの発達や日々の様子について共有させていただいております。今後も保護者様と一緒にお子さまの成長を支え、必要なサポートを提供できるよう尽力してまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26	0	1	0	他の保護者様やお子様の方が優遇されているように感じます。	ご意見どうもありがとうございます。全体的にお子さま、保護者様に対し分け隔てなく支援やご対応をするよう改めて事業所内で共有・確認しその徹底を図ってまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	5	4	12	発達特性や年齢が近いお子さんの保護者向けの会があれば参加したい。	ご意見どうもありがとうございます。今後も保護者様同士の交流の場としてのファミリーカフェなどを開催し、チラシ配付やLINE等での発信により開催のご案内を行ってまいります。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	5	1	2	利用したい日がいとも埋まってて利用できない。	ご意見どうもありがとうございます。ご利用につきましては、保護者様のご希望の日時にご利用いただけるよう最大限調整させていただいておりますが、1日の受け入れ人数が法令で定められているため、ご理解いただきますようお願い申し上げます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	25	1	0	1		お子さま・保護者様の状態に応じた意思疎通・情報伝達などに配慮しております。今後も合理的配慮の推進に尽力してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	2	1	10	LINEをしていないので、情報がどのようになっているかよくわからない。	ご意見どうもありがとうございます。ホームページやInstagramにて活動の概要等を発信いたしておりますのでご確認くださいねと幸いです。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	0	0	1		個人情報記載された書類は鍵付キヤビネットに保管しております。今後も個人情報の取り扱いに細心の注意を払ってまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	2	0	10	・マニュアルは見たことがあるが、いつ訓練が行われているのかわからない。訓練があれば子供と一緒に参加したい。 ・マニュアルがあるのは知っているが、訓練が実施されているかはわからない。	ご意見どうもありがとうございます。事故発生や感染症等を想定した訓練を定期的実施しておりますが、その結果の事業所内掲示等のお知らせが不十分でした。以後、訓練実施の都度、保護者様へお知らせするよう徹底いたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	1	0	14	マニュアルがあるのは知っているが、訓練が実施されているかはわからない。	ご意見どうもありがとうございます。地震や火災等を想定した訓練を定期的実施し、その結果を事業所内に掲示しております。訓練実施の都度、保護者様へお知らせするよう徹底いたします。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	1	0	7		施設内での安全対策や緊急時の対応手順は職員全員が共有し、定期的に確認しております。安全計画等の周知に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	2	0	8		事故等の発生時は速やかにご連絡を差し上げ、事故の状況や対応について詳しく説明を行っております。また、事故防止委員会や事業所内会議で改善策を話し合うなど再発防止に努めております。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	27	0	0	0	子供の状態に寄り添いながらも、目標を持って指導して下さっていることを子供は理解していると思う。	ご意見どうもありがとうございます。今後もお子さまのお気持ちやご様子に寄り添いながら、安心して通っていただける環境作りに努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	22	4	0	1	今日は誰先生だろう、など指導員に対する興味、活動に対する興味を口にするが増えた。その点からも楽しみにしている様子がうかがえる。	ご意見どうもありがとうございます。今後も日々お子さまの実態把握をしながら、お子さまが興味をもつものを題材にプログラムを作成するなど、楽しく通っていただけるよう努めてまいります。

満 足 度		事業所の支援に満足していますか。						
	29		25	2	0	0	駐車場が遠すぎるのでどうにかしてほしい。他の保護者様とお子様が玄関口に来たときと、私が来た時とでは全然対応が違うのでなんだかなあと。誰も先生が来ないこと多々あり。文句を言う家庭にはそれなりの対応されてるのかな、と思いました。	ご意見どうもありがとうございます。駐車場につきましては、もっと近隣の他の駐車場を随時探してはいますが、空いていないのが実状です。今後も他の駐車場探しを継続してまいりますのでご協力のほど引き続きどうぞよろしくお願いいたします。また、保護者様への対応につきましてはどの保護者様に対しても同様に対応させていただいておりますが、玄関口が一時的に混雑する場合など対応がおざなりになってしまうこともございました。どのような場合であれ、どの保護者様にも快く感じていただけるよう親身な対応に努めてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		子どもサポート教室仙台榴ヶ岡校					公表日	2026 年 2 月 15 日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		法令に遵守したスペースを確保しております。					
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		法令で必要とされる配置数を満たしております。お子さまの発達段階や支援ニーズに応じて、個別の支援が十分に行えるように配慮しております。					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		設備等に危険箇所がないか毎日確認しております。					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		清潔で心地よく、活動に適した環境を提供しております。					
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		必要に応じて、静かな時間を持ちたいお子さまには、個別のスペースを提供し、集中したりリラックスできるよう配慮しております。					
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		日次・週次で職員参加のミーティングやケア会議を実施し、教室内全体での情報共有を行いながら、目標設定と振り返りを実施しております。					
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者様へ事業所評価アンケートを実施し、業務改善に繋げております。いただいたご意見は、職員全体で共有し、業務改善や支援の質向上に活かしております。					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的に職員ミーティングを開催し、現場での課題や改善点を共有しております。そこで出された意見や提案をもとに、業務改善やより良い環境づくりに反映させております。					
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	現在は、利用者様・他事業所(同法人)の2者評価を取っております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありません。	今後必要に応じて実施を検討してまいります。				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		全職員が受講できる法人主催の定例研修を毎月開催しております。また、新入社員には初任者研修を実施する等、職員の資質の向上を図っております。					
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		支援プログラムを作成しており、今年度中にHPにて公表する予定です。					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		契約時・計画期間ごとに、保護者様よりアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しております。一人ひとりに最適な支援計画を策定し、個別のニーズに基づいた支援が行われるようにしております。					
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		支援計画作成のための会議を開催し、職員間で情報共有・共通理解を深めながら、個別のニーズや目標に基づいた支援内容の検討をしております。					
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		計画作成後、職員全員が内容を確認し、共通理解を持って支援にあたっております。目標達成状況について必要に応じて計画を見直しながら、最適な支援を提供出来るように努めております。					
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		契約時・計画更新ごとに統一したアセスメントシートを使用し、個別支援計画を作成しております。また、個別支援計画に沿った評価内容や日々の行動・様子を記録し、全職員が確認できるようにしております。					

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		お子さまの個別の課題やニーズに応じた支援内容を設定し、具体的な支援方法を明確にしております。支援目標の達成状況を定期的に評価し、必要に応じて計画を見直ししながら、より効果的な支援を提供できるよう努めています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		ケース会議等において、お子さまの課題やニーズ等を職員間で共有・議論しながら、チームでプログラムの立案を図っております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		お子さまの特性や成長等に合わせて、プログラム内容を柔軟に都度見直しをしております。また、お子様が楽しみながら活動できるように、興味に合わせたプログラム内容の工夫に努めております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		お子さまの状況と保護者様のニーズ等に応じて個別支援計画を策定しております。また、保護者様のニーズに応じて小集団療育やペア療育を実施しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎日朝礼を実施し、職員間での情報共有の徹底を図っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		毎日終礼を実施し、職員間での情報共有の徹底を図っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎支援毎に指導記録を取り、お子さまの成長や状況に合わせて支援の見直しを行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		少なくとも6ヶ月に1回以上、保護者様と面談を行った上でモニタリングを実施し、見直しの必要性を判定しております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		4つの基本活動を複数組み合わせた支援計画を作成し、支援を提供しております。	
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		自己選択する活動や場面を設定するなど、自己決定する力を育てるための支援を実施しております。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者が出席しております。必要に応じて担当指導員も出席しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		お子さま一人ひとりのニーズ等に応じて、医療的なサポートや福祉サービスを必要なタイミングで提供できるよう、関係機関と情報共有を行っております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		担当者会議などにおいて行事予定やトラブル発生時の連絡方法について都度情報収集に努めております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		関係する機関との会議や訪問等において情報共有を行い、相互理解に努めております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		保護者様のご要望に応じて、支援内容や活動状況に関する情報を適切に提供して参ります。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		研修等に参加させていただいております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○	現在、放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもたちとの積極的な活動機会は設けておりません。	事業所内で小集団療育を開催し、別地域のお子さまとの交流療育を実施しております。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		自治体が開催している協議会に参加しております。	

	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		支援後にフィードバックの時間を設け、細やかな情報共有ができるよう努めております。また、ご要望に応じてお電話等での情報交換を行っております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		保護者向けの講演会や研修を開催しております。また、他法人が開催する保護者様向けの研修やお子さまが参加できるイベント等の情報提供にも努めております。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に丁寧に説明するとともに、事業所内に重要事項説明書を閲覧できるよう設置しております。支援プログラムに関しては、フィードバック等にて説明を行っております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		成長やニーズに応じた支援が行えるよう、お子さまや保護者様の意向を反映した計画を作成しています。意思を尊重し、個別の状況に応じた柔軟な支援が提供できるよう努めております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		支援内容や具体的な目標について詳しくご説明した上で、保護者様からの同意を得ております。計画に関して疑問点やご要望があれば、その場でお伺いし、必要に応じて修正や調整を行っております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		支援後のフィードバック等でご家族様からの相談に都度応じております。また、ご要望に応じて子育ての悩み等に対する相談・面談を実施し、必要な助言と支援を行っております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○		講演会やママカフェを開催させていただいております。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		フィードバック等で保護者様から頂いたご質問やご相談に対して管理者に報告する体制を整備し、迅速かつ適切な対応を行っております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		定期的にブログやInstagramを活用し活動の様子や季節の制作物の写真等を発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		お子さま・保護者様一人一人に応じた意思疎通・情報伝達などに配慮しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	地域住民を招いての行事の定期開催は行っておりません。	引き続き、地域団体や自治会との連携を深めながら、事業所の存在や活動を地域住民に認知していただけるよう努めて参ります。
非常時等の	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアルを策定し、研修・訓練を実施しております。マニュアルは保護者様にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		マニュアルを策定し、避難訓練を定期的に行っております。訓練報告書は保護者の方にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		お子さまの安全を最優先に考え、医療面での配慮が必要な場合には、保護者様と連携して情報を共有し、緊急時の対応がスムーズに行えるよう準備をしております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		アレルギーの有無を確認し、支援時に該当物質との接触が起こらないよう配慮しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		お子さまが安全に過ごせる環境を提供するため安全計画を策定し、定期的な研修や訓練を実施しております。職員は、緊急時対応や事故防止に関する知識を深め、安全管理に必要な措置を講じております。	

対 応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全計画を策定し、保護者の方にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例が起こった際は、職員間で再発防止に向けた対策会議を開催し、記録に残しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		研修を定期的に実施し、職員全員が十分な知識と理解を持てるよう努めております。また、虐待防止に関する方針や手順を明確にし、職員が常に適切に対応できる体制を整えております。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		身体拘束がやむを得ない場合には、その理由と具体的な対応方法を事前に保護者様に説明しております。身体拘束の取り扱いや実施の基準について説明を行い、必要に応じて計画に記載しております。	